

千歳市では、平成28年に策定した「千歳市地域公共交通網形成計画」に基づき、「いつでも、どこでも、誰でも移動しやすい交通ネットワークの構築」に向け、市内バス路線の再編をはじめとした、持続可能な公共交通の維持・確保に向けた各種交通施策を実施し、令和4年4月からは、本市の公共交通が将来にわたり持続的に発展できるよう、「地域にとって望ましい地域旅客サービスの姿」を明らかにする「マスタープラン」として「地域公共交通計画」を策定いたしました。

本計画については、令和9年3月までの計画であることから、9月に行いました第2回協議会后、計画改訂に向けた進捗状況について、ご報告させていただきます。

計画改訂に向けた進捗状況

(1) 現行の地域公共交通計画の内容確認と更新

現行計画の内容や、計画を確認し更新。また、各指標や取組目標の達成状況を確認、整理する。

(2) 本市関連調査等の反映

令和6年度に実施した千歳市民まちづくりアンケート、千歳市人口ビジョンの調査結果について、内容確認し整理する。

(3) 本市における地域特性・人口等の現状診断

本市における以下の項目について、現状を把握し、可視化する。

ア 人口情報と地域特性

人口情報：居住人口、高齢人口、従業者数等 地域特性：病院、学校、商業施設、企業等、(立地適正化計画の内容も含む)

イ 交通ネットワーク情報

鉄軌道、バス、タクシー、公共ライドシェア等

ウ 交通サービスの利用情報

鉄軌道、バス、タクシー、公共ライドシェア等の利用実態

エ 潜在需要

将来のまちづくりの進展に伴う経済圏の変化等、自家用車からの転換、現行の交通サービスのもとで逸失している需要等

→業務委託を行った業者にて素案を作成中。

(4) OD(乗降)調査の実施及び既存調査データとの分析・比較検証

地域間幹線系統を除く、市内バス路線全14路線について、平日1日、夏・冬各1回のOD調査を実施し、分析・比較を行う。

→夏のOD調査完了。冬のOD調査は令和8年1月に実施

(5) 各種運賃割引制度の実態調査

チョイ乗り運賃、乗継チケット、シルバーおでかけパスの諸制度について、利用実態を調査する。

→冬のOD調査時にも夏同様に実施し、利用実態を把握する。

(6) 市民アンケート調査の実施

無作為抽出による市内在住の市民に対し、公共交通に関する現状の課題、今後の利用意向等について調査を行う。

→1月にアンケート(別紙1)を郵送。回答が得られ次第集計を行う。

(7) 高校生アンケートの実施と結果の精査

通学等として路線バスを利用する高校生に対し、公共交通利用実態に関する調査を行う。

→(6)と同様、1月にアンケート(別紙2)を郵送。回答が得られ次第集計を行う。

(8) 市内公共交通の現状の把握・分析による地域交通が目指すべき姿の検証

→(4)、(6)、(7)の調査完了後、検証を行う。